

WRC Rd.7 ラリージャパン PCWRCクラスで新井選手優勝！ WRCクラスのクリス・アトキンソン (SWRT-Motul)、3位入賞。トップ走 行のソルベルグは惜しくもリタイア。 (9/30-10/2)

昨年に続き、2回目の開催となったラリー・ジャパン。9月30日から、10月2日まで帯広地区中心に行われた。

昨年チャンピオンのペター・ソルベルグ(スバルワールドラリーチーム-Motul)が初日からトップを奪いそのまま優勝するかと思われたが、最終日SSを2つ残した時点でコース上の石にヒットし、無念のリタイア。チームメイトのクリス・アトキンソンが堅実な走りを見せ、自身初の3位表彰台をつかんだ。ソルベルグは地元ノルウェーからの私設応援団が駆けつけ、応援歌を歌うなど、盛り上がったが、最後のアンラッキーに泣いた。

一方PCWRCの新井敏弘選手(SUBARU-Motul)は、初日のパンクで出遅れたものの、脅威の追い上げを見せ、leg2第一SSからトップに躍り出ると他を圧倒する走りを見せPCWRCとグループNで優勝を飾った。ランキングトップで臨む、最終戦のオーストラリアで是非チャンピオンを決めたいところだ。

